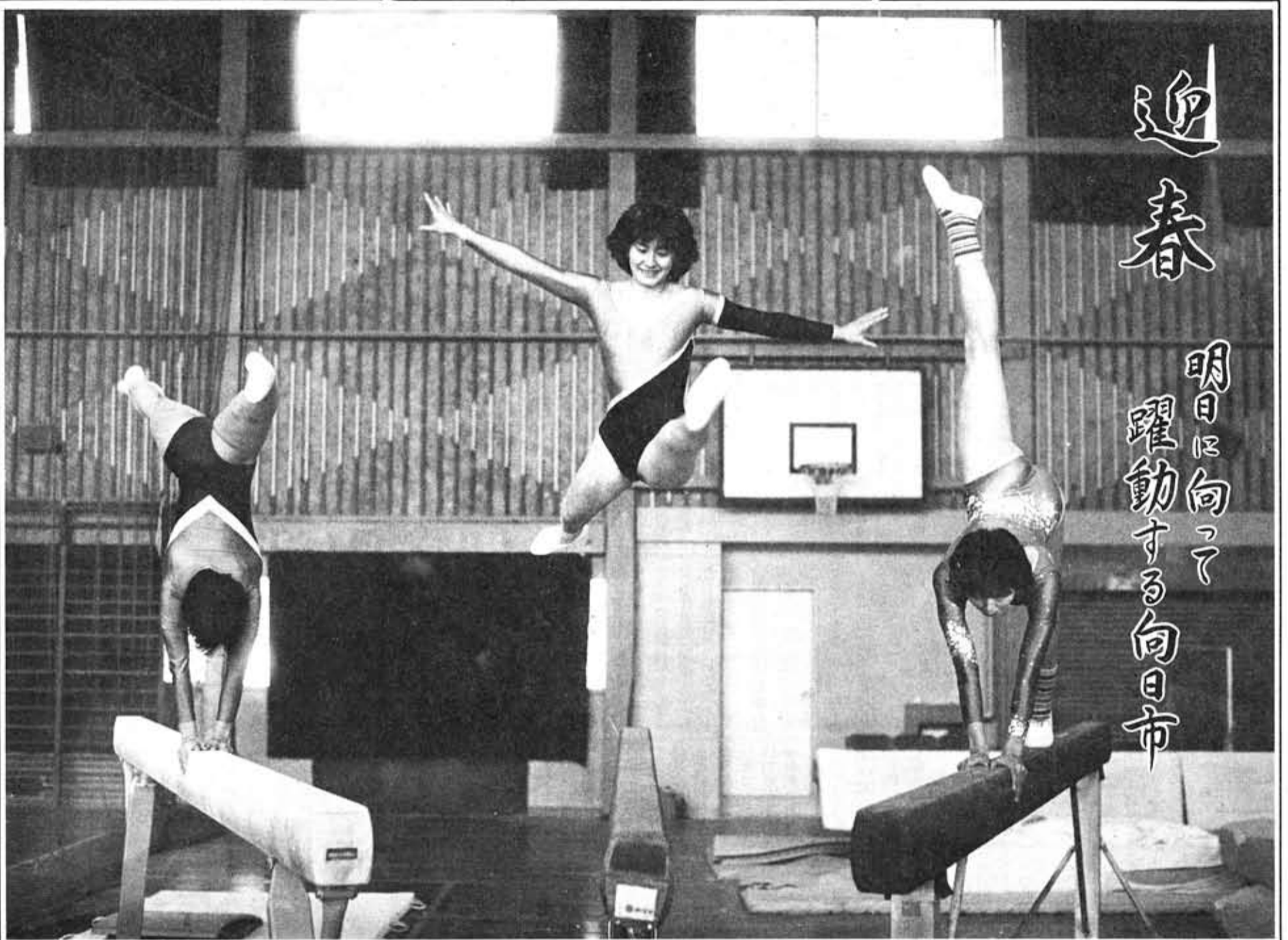


向日市

まちのうごき

(12月1日現在)	(11月中)	
世帯数 16,242世帯	生れた人 62人	
人口 51,314人	亡くなった人 18人	
男 25,334人	転入した人 271人	
女 25,980人	転出した人 213人	



迎春

明日に向けて 躍動する向日市

人間性豊かな定住都市をめざして



市民のみなさん、あけましておめでとうございます。
一九八三年の新春をご家族おそろいで健やかに迎えになったこととお喜び申し上げます。

私は、四年前に市民のみなさんの信任を得て再度市長に就任以来、清潔で明るい市民本位の市政をめざし、福祉と文化と教育の充実したまちづくりを基本に、幾多の諸施策に取り組み、できる限りの努力を重ねてまいりました。

顧みますと昨年は、不安定な社会経済情勢のなか、行政改革の課題に対処し、国・地方自治体を通じて厳しい財政対応が要請され、本市においても財政健全化のもとに終始厳しい財政運営を余儀なくされましたが、効率的な行政執行をはかり、市民生活優先の施策を着実にすすめることができましたことは、喜びにたえないところであります。

すなわち、市立中学校三校の開校による本市初の中学教育の発足、市民の健康を守り高める保健センターやコミュニティづくりの場としての森本公民館の建設、府下初の自転車条例の制定、障害者の日の制定などに取り組み、また、二市一町共通課題であった乙訓休日応急診療所の開設、心身障害者通所授産施設「乙訓若竹苑」の建設などに努め、さらに市制施行十周年を迎え、ふるさと向日市の飛躍を期し、その記念事業として、市民あげて市民スポーツカーニバルや文化まつりを開催することができたところであります。このように諸施策をすすめることができたことは、ひとえに市民のみなさまの暖かいご支援、ご協力のたまものであり、厚くお礼申し上げる次第です。

ところで、私は常々、都市は人間の喜びを広げる生活の場であり、豊かさを高める生産の地であり、人間の安らぎを深める憩いの場であると考えております。

従って、市政においても人間性豊かな地域社会、潤いのある生活と精神的な豊かさを与える地域文化を創造することが極めて重要であると存じます。このため、伝統ある文化を保護継承し、新しい文化創造をめざす施設として、文化資料館や図書館の建設に取り組み、文化ゾーンの整備に全力を注いでいるところであります。

また、スポーツを通じて、健康づくりと市民のふれあいを深めるため市民体育館の建設を計画的にすすめて、六十三年京都国体の体操競技施設としても利用できるようないたしたく存じています。

さらには、住みよいまちとするためまちづくりの基盤整備にむけて、街路や駅前整備計画の推進、上下水道事業の促進に努めるとともに、福祉と健康を守るきめ細かな施策を積極的にすすめてまいりたく存じます。しかしながら、国の行財政改革の推進とあいまって福祉、文教を中心として厳しい対応が求められるものと考えます。かかる時にこそ、自治体行政の果たす役割は一段と重要なものとなってまいります。

市長としてこの現状を十分認識し、住民に密着した行政は、地方自治体の権限と責任において行うという地方自治の観点から全力をあげて努力する決意であります。

年頭にあたり、今後とも市政に対する市民のみなさんのご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、ご多幸とご健康をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

向日市長 高橋 徳夫